



少しずつ、少しずつ・・・

新学期の保育が始まり 2 週間がたちました。年少さんも 11:30 降園になり遊ぶ時間も長くなりました。入園式や、最初の 10:30 降園の 2 日間はよくわからないままお帰りでしたが、保育時間が伸びてから「事態」がわかり「おうちに帰りたいよー」と泣いている年少さんもいます。新入園児の保護者会でもお話ししましたが、初めて幼稚園という「社会」に出た年少さんにとっては大きな環境の変化です。泣いても当たり前、「きっと育つ」と信じて受け止めていただければと思います。

泣いている年少さんの周りで「ボクも泣いてたよ。大丈夫だよ」と声をかける年上の子どもたち。「どれだけ泣いててもかわいいね」と見守る先輩のおうちの方々。たくさんの人に見守られ愛されて少しずつ園生活が整っていくことでしょう。

好きな遊びはなあに？

朝のお仕度がすむと、それぞれ好きな遊びを見つけて楽しめます。違う年齢の子ども達が混じって遊ぶこの園では「遊び方」を自然に年上の子ども達が伝えていきます。去年のバザーごっこの経験を活かして、ゆり前テラスには早々と「アイス屋さん」がオープンしました。茶色い紙でコーンを作り、色とりどりの折り紙で味の違うアイスを作っている年長さん。注文するとお玉でアイスをすくってシングルでもダブルでも作ってくれます。「いらっしゃいませー」と声がかかると年少さんはびっくりして見えています。周りをウロウロしながら、じっとお姉さんお兄さんの様子を見ている子、折り紙を丸めてマネをしようとする子、(面白そう！)(やってみたい)という気持ちを育てているこの時期がとても大事です。遊びの様子はスタッフがドキュメンテーション(写真入りの保育記録)を一生懸命作って掲示しています。

リアルタイムの保育の様子をぜひご覧ください！

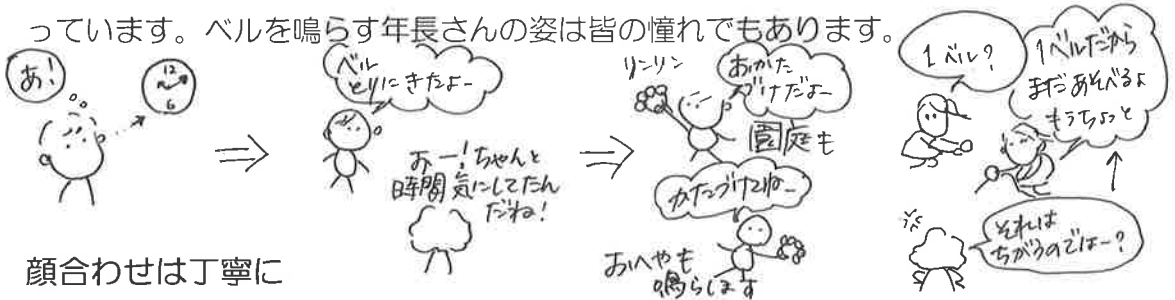
お片付けですよー

しっかりと自分の好きな遊びを楽しんだ後は、お片付け。どこになにをどのように片付けるかも年長さんや年中さんが実際にしているところを見ながら学んでいきます。年長さんは待ちに待った「お片付けベル」のお当番が始まりました。

「お片付けベル」とは「お片付けの時間です」とお知らせするベルのこと。

年長さんのみが鳴らせるベルで、「1ベル(予鈴)」と「2ベル(本鈴)」があります。

お当番さんは時間になったら自分でオリーブにベルを取りにきて園内をくまなく回り、ベルを鳴らしてお片付けの時間を知らせていきます。大人が「片付けの時間ですよ」と教えたり、毎日きまった音楽を流して片付けを知らせるなどいろいろな方法がありますが、お当番になった年長さんが自分で片付けの時間を意識すること、子ども同士の関係の中で園生活のルールが伝わっていくことを願い、この方法を取っています。ベルを鳴らす年長さんの姿は皆の憧れでもあります。



顔合わせは丁寧に

お片付けの後は、各クラスでゆっくりと顔合わせの時間をとっています。まずは各クラス、早く帰る年少さんの帰りの会に年長さんがおつきあい。「タオルいれた?」

「帽子かぶってここにならぶんだよ」お支度の仕方などをつきっきりで教えてくれます。ふれあい遊びなども年長さんに教えてもらいながら少しずつ楽しめます。

その間各クラスの年中さんは全員、フリーのスタッフと遊戯室に集まってゲームをしたり、お散歩に行ったり楽しい学年のあつまりです。

また、何日か後には、今度は年中さんと年少さんが一緒に帰りの会を行い、この時は逆に年長さんが全員遊戯室に集まります。年長さんは今年一年の活動の計画などを話し合い、いよいよ「自分たちで創る年長あつまり」が始動していましたよ。

こうして年少さんのお弁当が始まるまでの1か月近く、少人数ずつ丁寧に、クラスのお友達と関わるように工夫することで、お互いの名前や顔が覚えやすくなります。年少さんだけではなく、年中さん年長さんも新しいクラス、新しいお友達、新しい先生との出会いの時。それぞれが期待と不安と様々な気持ちを持って過ごしている新学期です。そんなときほど焦らず、ゆったりと丁寧な保育を心がけていきたいと思います。

今回のこどもニュースでは、スタートしたての各クラスの様子をお知らせします。

児玉芽 

はと組の様子をお伝えします。

朝のお支度では



クラスでは、こんな遊びが始まっています。



クラスのあつまりでは、こんなことをしています。



帰り支度では



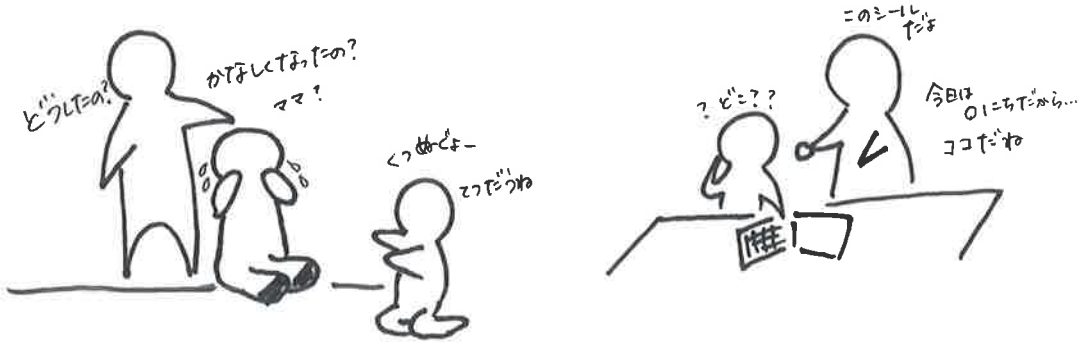
年少さんを迎えて、お兄さんお姉さんになった年長さん・年中さん、お手伝いを頼むとちょっと誇らしげな顔に… そして年少さんは、関わってもらった年長さん・年中さんを頼りにして、少しずつ園生活に慣れてきているようです。



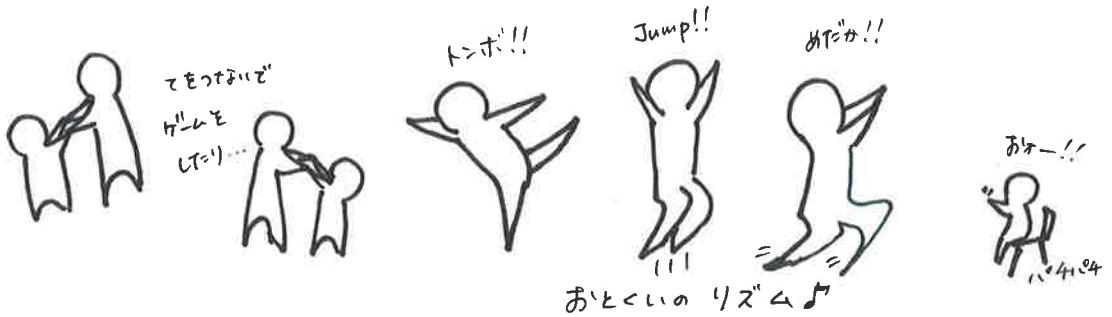
☆ ほし組さんのようす... ☆

☆はじめは泣いていなかったほし組の年少さん、数日しておうちの方と離れていることに気づいたようで、涙が出てしまう日も…。そんな時には年長、年中のお兄さんお姉さんが心配して声をかけてくれています。

☆朝の身支度もつきっきりで教えてくれたり、こひつじノートのシールを貼るところを教えてくれたり、トイレに連れて行ってくれたり……。ありがとう!!



☆クラスの時間には、今まで親しんできたゲームを年少さんに伝えてくれています。言葉で伝えることが難しくても“やってみせて”あげている年長、年中さん。こうして遊びやルールがつながっていくのだなあ…と、うれしく思います。



☆そんな頑張っている年長、年中さんも午後にはちょっとお疲れモード?

「せんせーいっしょにあそぼー」と、保育者を誘ってゆったりのおんぴり遊ぶ姿がありますよ。



☆子どもたちの力に“ありがとう”がたくさん。一年間が楽しみになるの新年度スタートです。

ひつじぐみ



進級初日、「おはよーっ♪」と声をかけると…しーん。沈黙の時間が…。新しいクラスは、私も緊張します。きっと大人以上にドキドキしながら登園してきてくれたのですね。新入園児さんはまだまだ不安でいっぱい。おうちの人を思い出す度に涙も出ちゃいますが、少しずつ遊びに気持ちが向くようになってきました。

泥んこ、ドッジボール、お団子づくり、ダンゴムシ探し、ドーナツ屋さん、トランプ、ままごと、粘土、ミッキートレイン…。それぞれ好きな遊びを見つけて楽しんでいるひつじぐみさんの様子をお伝えします。



ねんちゅうさん

憧れていた『年長さんになった☆』という喜びを感じながら園生活を過ごしている子どもたち。「KMT(金城見回り隊)やる!」「ベル当番はいつできるの?」と、年長児としての役割にとっても意欲的☆年少さんが登園し始めると、自分から支度のお手伝いをしてくれたり、手をつないで一緒に座ってくれたり、優しくて頼もしい姿もみせてくれて感動しちゃいます♡

幼稚園生活もあと1年ですね。楽しいことをたくさん見つけ、友だちと一緒に様々なことにチャレンジして行ってほしいと思います。



ねんちゅうさん

新しいクラスになり、まずは靴箱やロッカー探しから。自分の名前シールを見つけると「あったよー!」と嬉しそう。しかし、慣れ親しんだ環境が変わるとやっぱり不安です。友だちを探してテラスを行ったり来たりしてみたり、同じクラスだった友だちの顔を見てほっとした表情を見せたり。最初は泣いている年少さんの姿を見ると、どうしていいのかわからず戸惑っていましたが、「年長さんのお世話をしたい!」という気持ちも湧いてきました。多くは語らず、泣いている子にそっとティッシュを渡す優しい姿にはキュン♡とします。ちょっと背伸びをしながら、頑張っている年中さん。甘えたい時もまだまだあるはず。様々な経験を通して少しずつお兄さんお姉さんになって行ってほしいなと思います。



ねんしょうさん

にっこり笑顔が可愛い年少さん♡♡おうちの人と離れる時は、「ママと一緒にいたいのにいっ!」「毎日幼稚園になんて行きたくなーい!」と心の叫びが聞こえそうなくらい、泣きながら自分の気持ちを出してくれる子もいますが、年上児に支度を手伝ってもらったり、友だちと一緒に遊んでいると、笑い声が聞こえるくらいご機嫌に。みんなで集まった時に名前を呼ぶと、一人ひとりしっかり手を挙げてお返事をしてくれました。年上児の温かい優しさに包まれ、「面白いな♪」「楽しいな♪」をたくさん見つけて、幼稚園を大好きになってほしいなと思います。

泣いている年少さんに「大丈夫だよ」と声をかけながら、「私も泣きたくなってきちゃった」とつぶやいていた年長さんの姿がありました。みんな葛藤しながら前に一歩踏み出そうとしているんだと、改めて感じました。一緒に少しずつ大きくなっていくこうね♪
一年間よろしく願いいたします。

(Rina)

ぶどうぐみのようす



1年間
よろしく願います。

遊ぶことが大好きぶどう組さん！！初日から自分たちで遊びを見つけどんどん遊び込んでいます。また、手遊びや絵本を読んでいると反応が良く「きゃっきゃ」笑ったり、「もう一回！！」など楽しむ姿がありとてもかわいらしいです。そんな姿に毎日癒されている私から、子ども達の姿をお伝えしたいと思います！

年長さん

ドッジボールや跳び箱など体を思いっきり動かして遊んでいます！！

年長さん！という自覚をもっておとうばん張り切っています！

年少さんのお世話頑張っています。



KMT ... 片付けの最終確認やあそびの準備などクラス代表としてお仕事をします！

ベル当番 ... 片付け5分前をベルを鳴らしてお知らせします。

献金当番 ... 誕生日順でまわってきます。

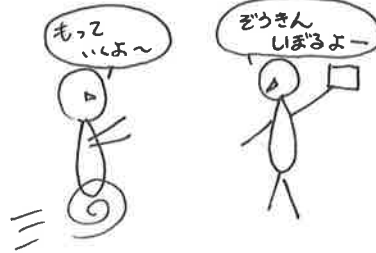
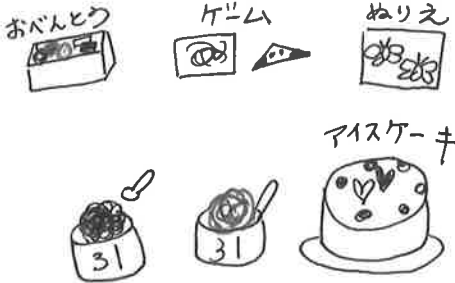


年中さん

製作大好き！黙々と作っています。友だちと一緒にお店屋さんを始める姿も。

お手伝いは任せて！！頼られると嬉しいんです。「すごい！」ってもっと言って欲しいんです！

年少さんに教えてあげたい！でも難しい...



年少さん

遊んでいると落ち着くのです。

園のルールを覚えている途中。でも、自分で！やりたいの！

年長さんや年中さんに手を繋いでもらえるとう安心するなー。



自分の意思をしっかり持っていて、協力的で優しい子ども達。新しい生活に慣れてきたら持ち前の個性を発揮して色々な姿を見せてくれそうです。同い年の友だちとの関りや、縦のつながりも見られ、これから色々な経験を通し、たくさん学び・吸収して成長していく子ども達のことを思うと私もワクワクしています。おうちの方と一緒に子どもの成長を見守り共感しあっていきたいです。よろしく願い致します！

(まお)